

渡島西部広域事務組合
【松前町・福島町・知内町・木古内町】

海峡 無敵



福島消防署が全国大会

陸上の部

「ほふく救出」入賞!!

～海峡66号の主な内容～

議会定例会・臨時会	P 2
令和5年度決算状況	P 4
令和6年度入札結果	P 4
消防本部からのお知らせ	P 5
衛生センターからのお知らせ	P 7
各消防署の活動	P 8

渡島西部広域事務組合ホームページ
<https://oshimaseibu.jp>



渡島西部広域事務組合議会第1回臨時会

令和6年5月13日に第1回臨時会を開催し、管理者の行政報告の後、同意1件、議案5件が可決されました。

行政報告

●火災の発生状況について

4月8日に松前町原口地区で、枯草焼きによる火災が発生しましたが、人的被害はありませんでした。



行政報告をする鳴海管理者

●行方不明者の捜索について

5月2日に福島町吉野地区において、行方不明者が発生し、5月2日から3日の2日間、松前警察署をはじめ福島消防署、福島町役場及び地域住民並びに道警へり、消防署ドローンによる懸命な捜索を行いましたが、残念ながら発見には至りませんでした。

審議された議案内容

☆同意第1号 監査委員の選任について

山田顕人氏（知内町議会選出）の監査委員選任が同意されました。山田氏は、今後4年間の抱負を述べ、組合監査委員就任の挨拶を行いました。



選任された山田監査委員

☆議案第1号 財産の取得について

- ・財産の名称 福島消防署消防指揮広報車 1台
- ・取得価格 12,320,290円
- ・契約相手方 (株)北海道モリタ

☆議案第2号 財産の取得について

- ・財産の名称 知内消防署電動式油圧救助器具 1式
- ・取得価格 9,581,000円
- ・契約相手方 (株)ムラカミ



電動式油圧救助器具

☆議案第3号 財産の取得について

- ・財産の名称 知内消防署消防広報車 1台
- ・取得価格 11,236,790円
- ・契約相手方 山崎自動車(株)道南営業所

☆議案第4号 財産の取得について

- ・財産の名称 木古内消防署消防指令車 1台
- ・取得価格 7,845,116円
- ・契約相手方 北海道ドライケミカル(株)



☆議案第5号 令和6年度一般会計補正予算（第1号）

予算に320万円を追加し、総額を16億6,438万5千円としました。

主な補正予算の内容は、歳出関係では、福島消防署庁舎の冷房設備設置に係る工事請負費の追加です。歳入関係では、歳出の追加に伴う構成町負担金の追加です。

渡島西部広域事務組合議会第2回定例会

令和6年9月6日に第2回定例会を開催し、管理者の行政報告と一般質問の後、報告1件、認定1件が認定され、議案1件が可決されました。

行政報告

●行方不明者の捜索について

5月22日に木古内町札苅地区において、同地区在住の高齢者が行方不明との通報を受け、5月22日、23日及び27日の3日間、木古内警察署をはじめとする関係機関及び道警へリ、木古内消防署・知内消防署ドローンによる懸命な捜索を行いました。残念ながら発見には至りませんでした。

●水難事故について

8月11日に木古内町新道地区の海岸において、北斗市在住の40代女性が海岸を散歩中に沖へ流されたと木古内消防署へ通報があり、波打ち際へ押し戻されてきたところを引きあげ、救急搬送しましたが、女性1名の尊い命が失われました。

●第52回全国消防救助技術大会への出場について

7月13日に「第52回全道消防救助技術訓練指導会」が札幌市で開催され、福島消防署員が「陸上の部 ほふく救出」にて、優秀な成績により大会長表彰を受賞し、道西地区代表として8月23日に千葉縣市原市で開催されました「第52回全国消防救助技術大会」に出場。「陸上の部 ほふく救出」にて迅速かつ安全確実な動きで入賞を果たしました。

一般質問

6番 木村 隆議員（福島町）

「消防団員用ポンプ車の更新と団員の準中型自動車免許の必要性について」

問 木村議員

道路交通法の改正により、平成19年6月2日以降に普通自動車免許を取得した消防団員は、総重量3.5トン以上のポンプ車を運転することができないため、若い消防団員は訓練や火災出動の際、ポンプ車を運転できないという状況が将来的に増えていくと思われます。

今後のポンプ車の更新にあたっては、普通自動車免許で運転が可能な3.5トン未満のポンプ車や、可搬ポンプ積載車等に変更していくことも必要ではないか。

また、消防団員の準中型自動車免許取得助成制度が、今後必要なのかどうか。

答 管理者

道路交通法の改正により、これまで普通自動車免許で運転できる車両の総重量が変更となり、新たに「準中型自動車免許」が創設されている。

新たに普通自動車免許を取得した消防団員は、車両総重量3.5トン以上のポンプ自動車を運転できなくなり、将来的に消防団活動に支障が生じる恐れがあります。

今後のポンプ車の更新における3.5トン未満のポンプ車等の導入については、それぞれの消防団の地域性や総合的な消防力を判断し、消防施設整備計画において更新計画が策定されており、当計画に沿って実施する。

次に、新たに創設された「準中型自動車免許」への取得助成制度に関しては、今後、団員に占める準中型自動車免許の対象者は増加することが想定されるので、消防庁における「消防団員の準中型自動車免許の取得費用に対する公費助成制度に係る先行事例」を参考に、次年度の制度設計に向けた検討を進める。



一般質問をする木村議員



答弁をする鳴海管理者

審議された議案内容

☆報告第1号 令和5年度一般会計繰越明許費繰越計算書について

令和5年度から令和6年度に繰り越した1事業について、繰越明許費に係る繰越計算書を調整したため、議会に報告しました。

☆認定第1号 令和5年度一般会計歳入歳出決算認定

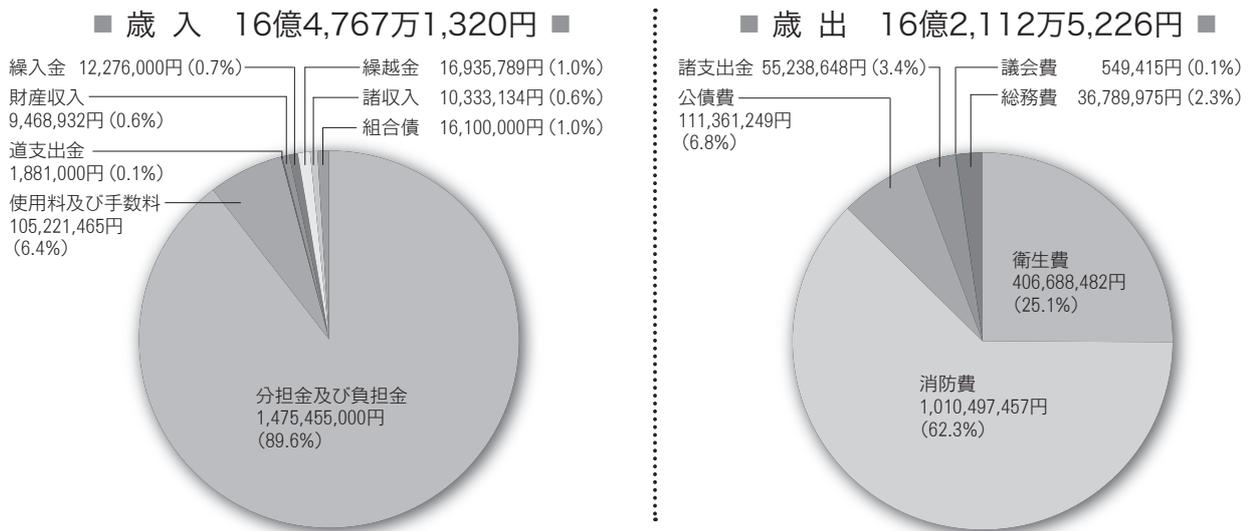
令和5年度決算の結果、衛生分で1,075万4,655円、消防分で1,579万1,439円、合計2,654万6,094円を令和6年度へ繰り越しました。

☆議案第1号 令和6年度一般会計補正予算（第2号）

予算に2,767万2千円を追加し、総額を16億9,205万7千円としました。

主な補正予算の内容は、令和5年度決算の確定に伴う繰越金、剰余金の還付や施設整備基金への積立金のほかペーパーレス会議システムの導入経費の追加によるものです。

令和5年度一般会計歳入歳出決算状況



令和6年度

工事等の入札結果をお知らせします

(令和6年4月1日～令和6年9月30日)

(単位：円)

所属所名	工事(物品)名等	落札業者	予定価格	契約金額	履行期限
松前消防署	小型動力ポンプ積載車	山崎自動車(株)道南営業所	非公表	6,742,850	令和7.2.28
	消防庁舎冷房設備設置工事	(株)サトウ設備工業	7,810,000	7,513,000	令和6.7.31
	防火服	丸三商事(株)	非公表	4,616,150	令和7.1.31
福島消防署	消防指揮広報車	(株)北海道モリタ	非公表	12,320,290	令和7.3.21
	消防車輛用車庫設置工事	柏崎工務店	3,693,800	3,630,000	令和6.11.30
	消防庁舎冷房設備設置工事	福島電工	3,146,000	3,047,000	令和6.8.31
	防火服	丸三商事(株)	非公表	4,616,150	令和7.1.31
知内消防署	消防団員用防火衣	丸三商事(株)	非公表	4,455,000	令和7.2.28
	電動式油圧救助器具	(株)ムラカミ	非公表	9,581,000	令和7.3.30
	消防広報車	山崎自動車(株)道南営業所	非公表	11,236,790	令和7.3.30
木古内消防署	防火服	丸三商事(株)	非公表	2,517,900	令和7.1.31
	消防指令車	不落札	非公表	-	令和7.3.28
	防火服	丸三商事(株)	非公表	3,357,200	令和7.1.31

消防本部からのお知らせ

春の叙勲で瑞宝単光章を受章しました

叙勲伝達式が5月30日に知内町役場にて行われ、西山知内町長から伝達されました。

受章者 元知内消防団 副団長 **佐藤 昌彦 氏**

佐藤氏は、消防団員として42年間にわたり地域住民のため、知内町の火災予防においてご活躍され、知内消防団副団長として他の団員の模範となるべく消防団活動に尽力されました。

この度、その功績が称えられ、瑞宝単光章を受章されました。



佐藤 昌彦 氏

従六位瑞宝双光章を受章しました

叙勲伝達式が6月19日に福島町役場にて行われ、鳴海福島町長から伝達されました。

受章者 元消防本部消防長 **故 高田 豊 氏**

高田氏は、41年の永きにわたり消防本部及び福島消防署に在籍し、消防業務にご尽力されました。

この度、その功績がたたえられ、従六位瑞宝双光章を授与されました。



鳴海福島町長 故 高田豊氏 妻 高田 妙子 氏

(瑞宝章とは)

日本の勲章の一つであり、公共的な職務の複雑度、困難度、責任の程度などを評価し、職務を果たし成績を挙げた方に対して授与される勲章です。

令和6年度四署消防総合訓練

10月8日に福島町青函トンネル記念館駐車場内において、令和6年度四署消防総合訓練が実施されました。

この訓練は、消火活動中に多重衝突事故が発生したことを想定し、組合内の消防機関が火災防ぎおよび救助・救急訓練を行い、災害発生時の統制ある部隊活動と状況に応じた対応や相互の連携を確認し、各種活動の向上を図ることを目的としています。



消防署からのお知らせ

松前消防署 令和6年10月1日(火) 令和6年度松前町総合防災訓練

大規模な地震・津波災害を想定し、各防災関係機関や地域住民の参加・連携の下、災害応急対策等が迅速かつ的確に実施できるよう訓練し、地域住民の防災意識の高揚を図りました。



福島消防署 令和6年8月23日(金) 第52回全国消防救助技術大会出場

千葉県消防学校で開催された、第52回全国消防救助技術大会に福島消防署員1隊3名が「陸上の部 ほふく救出」に出場。好タイムを記録し、1つのミスもなく救出訓練を完遂したため、入賞しました。

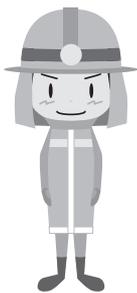
(大会写真は表紙に掲載)

令和6年9月24日から26日に電動式油圧救助器具を使った交通救助訓練を行いました。



知内消防署 令和6年9月8日(日) 知内消防フェア

消防業務全般に対する町民の皆様へのご理解と、防災思想の普及啓発のため高所放水車・消防車・救急車の見学や乗車、防火衣の着装及び放水体験、煙(無害)の体験や心肺蘇生法の体験などをしていただきました。



木古内消防署 令和6年9月1日(日) きこない防災フェス

きこない防災教育フェス実行委員会と共催し、木古内町中央公民館・木古内町ファミリースポーツセンターにおいてきこない防災フェスを開催しました。

消火器体験や防火服着用体験などを行い、大人から子供まで楽しく防災について学べる機会となりました。

これからも地域住民との交流を深めながら、防災意識の向上に努めていきたいと思っております。



衛生センターからのお知らせ

福島町・知内町の小学生が施設見学にやってきました！

福島小学校、知内・涌元小学校4年生の皆さんがリサイクルプラザの施設見学に訪れました。ごみの分別や、収集されたごみがどのような処理をしているのかなどの説明を熱心に聞いていただきました。

見学された皆さんからは多くの質問があり、ごみのリサイクルなどに対して興味・関心をもっていたと感じております。本当にありがとうございました！



福島小学校4年生の皆さん



知内・涌元小学校4年生の皆さん

トイレに流してはいけないものについて

し尿処理の際、処理施設槽内に水に溶けない浮遊物が多く見られます。

便槽にトイレ用掃除シートや生理用品等の異物を流してしまうと、排水管および汲み取りバキューム車のホースが詰まる原因になることや、し尿処理に悪影響が出てしまうなど、業務に支障をきたす場合があります。

トイレットペーパー以外のものは、便槽に捨てないようお願いします。

ごみの危険物混入について

不燃ごみの中に注射器等の医療系廃棄物や、発煙筒等が混入している場合があります。過去にも消火器やガスボンベといった物も不燃ごみとして混入していたことがあり、これらはごみの運搬中もしくは、施設での処理の際、破裂・発火し火災等の事故につながります。

収集業者やリサイクルプラザ職員がごみの回収・処理をする際に、**大変危険ですのごみとして捨てるのは絶対にやめてください。**

処分される場合は販売店や医療機関等にお問い合わせ願います。



ごみの中にこのような危険物などを捨てないでください

「エコクリーンおしま」汚泥肥料について

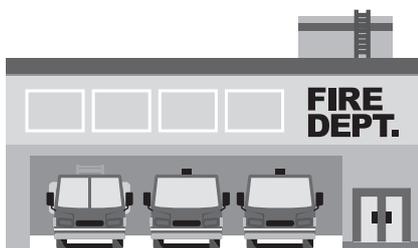
衛生センターでは、汚泥再生処理施設のし尿処理工程で発生した汚泥を乾燥させ、肥料として町民の方々に無料で提供しております。

肥料「エコクリーンおしま」をご希望の方は衛生センターまでご連絡ください。

(☎0139-47-2201)



肥料の予約はお早めをお願いします！



木古内消防署
令和6年8月31日付退職
堀川 歩夢
(警防課警防係)

職員

尾坂 一範
(松前町副町長)



松前町幹事

令和6年4月23日付就任

組合幹事

異動のお知らせ

各消防署の活動



松前消防署

ドローン洋上飛行訓練 (9/16・9/23・9/30)



福島消防署

山岳救助訓練 (6/26)



知内消防署

ドローンによる捜索訓練 (8/1)



木古内消防署

夜間想定訓練 (8/5~8/7)

福島消防署消防車輛用車庫設置工事 (8/28 完成)



海峡 66号

令和 6 年 11 月 発行

発行人 渡島西部広域事務組合
(松前町・福島町・知内町・木古内町)

〒049-1331

北海道松前郡福島町字三岳45-1
TEL 0139-47-3511 FAX 0139-47-2496

印刷 阿部綜合印刷株式会社